

立命館大学 人間科学研究所
研究倫理ワーキング・グループ 連続企画

研究倫理を考える

研究という行為はどのようなものであれ社会的かつ公共的な行動です。誰がどのような対象にどのような目的で、そしてそれをどのように公表するか、それぞれの行為のプロセスの中には複数の社会的文脈が存在します。それゆえ広義の利益相反は、そもそも不可避なものです。現在、研究倫理あるいは研究者の行動倫理が、国や省庁そして大学といった各セクターで規範づくりという形で進行しています。立命館大学人間科学研究所では、今年度、この「研究倫理」についてプロジェクトを超えた共通の研究・実践テーマとして取り上げ、全学的な取り組みにも積極的に関与しながら、その成果を逐次公開していきたいと考えています。

7月に3回にわたり開催した連続公開研究会の第4回目を開催致します。みなさま、ふるってご参加ください。

* 学外の参加希望の方は、事前に人間科学研究所事務局(下記連絡先)までお申し込みください。

●第4回●

「行動倫理学の可能性」

講演者:坂上貴之(慶應義塾大学文学部教授)

コーディネーター:望月 昭(立命館大学応用人間科学研究科教授)

日時:2006年11月11日(土)10:30~12:00

場所:立命館大学衣笠キャンパス 創思館 4F 創 401・402

主催:立命館大学人間科学研究所

共催:立命館大学大学院先端総合学術研究科

立命館大学大学院応用人間科学研究科

科学研究費「患者主導型科学技術研究システム構築のための基盤的研究」(代表:松原洋子)

○お問い合わせ・申し込み先○

立命館大学人間科学研究所

〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1 TEL:075-465-8358 FAX:075-465-8245

E-mail: ningen@st.ritsumei.ac.jp HP: http://www.ritsumei.ac.jp/acd/re/k-rsc/hs/hs_index.htm

○立命館大学衣笠キャンパス○

アクセスマップ(キャンパスマップにもリンクしています)

http://www.ritsumei.ac.jp/mng/gl/koho/annai/profile/access/kinu_1.html